

JVMA通信

■ No.14 (平成26年10月号) ■

(発行元)

Japan Valve Manufacturers' Association

一般社団法人日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: info@j-valve.or.jp

URL: <http://www.j-valve.or.jp>



ばるちゃん

■ No.14 (平成26年10月号) 目次

■ 当会の広報活動について

- ・第4回「バルブフォト五七五コンテスト」作品募集中! 1
- ・展示会出展報告 2

■ セミナー、シンポジウム報告

- ・知財・特許に関するセミナー 3
- ・平成26年度「次世代リーダー育成研修」 3
- ・第3回「住宅部品点検の日」シンポジウム 3

■ 関係官庁・団体からのお知らせ

- ・下請取引適正化推進講習会の開催について 4
- ・原材料・エネルギーコスト増の影響を受ける下請事業者に対する配慮について 4
- ・講演会「機械安全国際規格の紹介」の開催について 4
- ・11月は素形材月間です! 4

■ 今後の行事予定

- ・今後の開催予定セミナー(国際委員会セミナー、安全保障貿易管理説明会) 5
- ・新年賀詞交歓会/通常総会 5

■ 会員企業ピックアップ

- ・「経済産業省 工業標準化事業表彰」受賞!(アズビル(株) 奥津良之 氏) 5

■ 工業会活動報告

(平成26年8月～平成26年10月) 6

■ 会員の動向

..... 9

当会の広報活動について

■ 第4回「バルブフォト五七五コンテスト」作品募集中!

応募締切

平成27年2月1日まで

さまざまな場所で陰ながらがんばっているバルブ。そんな縁の下の力持ちのバルブに目を向けてもらい、改めてその重要性を認識していただくことを目的に実施している「バルブフォトコンテスト」も、今回で4回目の開催となる。

応募は、バルブの写真1点とそれに相応しい川柳(五七五)1点の組み合わせで1作品とし、作品タイトルを添えて当会事務局へ送付。

意外な場所でひそかに活躍しているバルブを見つけて、是非ご応募を!

【応募方法・応募先】

当会HPの応募フォームからご応募(または応募用紙をダウンロードし、写真を同封の上、下記へ送付)

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館510

(一社)日本バルブ工業会「バルブフォト五七五コンテスト」係 (TEL:03-3434-1811)

<http://www.j-valve.or.jp/valvphoto575/apply.html>

【表彰および賞金】

最優秀作品賞: 1名 賞金10万円 / 会長賞: 1名 賞金3万円

広報委員長賞: 1名 賞金3万円 / 優秀作品賞: 3名 賞金各3万円

入選: 10名 賞金各1万円

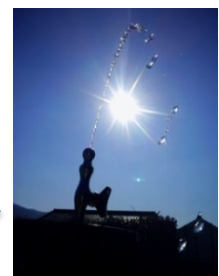
(入賞者には、平成27年3月上旬までにご通知し、3月下旬に当会HPで入賞作品を公開予定)



第3回最優秀作品

「オアシス」

ジョギングで 渴いた
ノドを うるおして
(平田 晃一さん)



■ 当会の活動報告について

■ 展示会出展報告（第30回管工機材・設備総合展／びわ湖環境ビジネスメッセ 2014）

当会では、10月に開催された下記2つの展示会に出展した。
 展示ブースでは、パルプの歴史や種類・用途などについてわかりやすく解説したパネルを展示。また、当会の創立60周年を記念し、今年5月に誕生した「ばるちゃん」着ぐるみの評判は上々で、展示会場の中でかなり注目を浴びていた。パルプPR大使としての着ぐるみの初任務は、大成功だったようだ。



「ばるちゃん」の着ぐるみがお出迎えた当会の展示ブース

【第30回管工機材・設備総合展】

平成26年10月9日(木)～11日(土) 名古屋市 吹上ホール

【びわ湖環境ビジネスメッセ 2014】

平成26年10月22日(水)～24日(金) 滋賀県立 長浜ドーム

第30回管工機材・設備総合展（名古屋市 吹上ホール）

名古屋管工機材展では、当会会員企業32社が出展。そのうちの数社の展示ブースを「ばるちゃん」が訪問。



(株)キッツ



(株)タブチ



(株)アジケン



(株)ベン



前田バルブ工業株



びわ湖環境ビジネスメッセ 2014（滋賀県立 長浜ドーム）



左：滋賀パルプ協同組合
 右：当会展示ブース



セミナー、シンポジウム報告

■セミナー、シンポジウム報告

当会では、次のとおり会員企業向けにセミナーを主催・実施した。また、他団体主催のシンポジウムにおいて発表を行った。

知財・特許に関するセミナー（主催：自動弁部会）

知的財産権の基礎・実践・応用までの全3回のセミナーを開催。（対象：主に入門～中級レベルの知識をもつ会員企業の技術者）
※第1回～3回とも時間は13:30～16:30、開催場所は機械振興会館（東京タワー前）

開催期日：【第1回：基礎】平成26年9月24日（水）／参加者：18名
知財の種類（特許権、意匠権、商標権等）、登録の手順
講師：渡邊享弘氏 特許庁普及支援課 産業財産権専門官

【第2回：実践】平成26年10月29日（水）／参加者：19名
①産業財産権情報の利用と特許電子図書館（IPDL）の概要
講師：白井孝幸氏 特許庁普及支援課 産業財産権専門官
②特許電子図書館（IPDL）を使用した先行調査の実演
講師：長坂剛人氏 知財総合支援窓口専門家 弁理士

【第3回：応用・海外特許】平成26年11月26日（水）（予定）
海外での特許申請方法、費用、係争問題の実例紹介等
講師：特許庁



平成26年度「次世代リーダー育成研修」

会員企業中堅社員層の指導力強化を目的としたセミナーを全6回で開催。第5回・6回は開催予定

開催日時：【第1回】平成26年9月18日（木） 13:00～17:00 【第2回】9月19日（金） 9:00～17:00
【第3回】平成26年10月16日（木） 13:00～17:00 【第4回】10月17日（金） 9:00～17:00
【第5回】平成26年11月13日（木） 13:00～17:00 【第6回】11月14日（金） 9:00～17:00

開催場所：（第1回～4回）機械振興会館、（第5・6回）日本青年館ホテル

参加者：30名

講師：寺本明仁氏（株）誠和マネジメント 代表取締役

グループ（5人1組）での討議、協同での問題解決といった演習を重視したセミナー。
中堅社員層が日頃感じている課題などを題材に、問題の整理と対策案の設計を行った。



第3回「住宅部品点検の日」シンポジウム [主催：（一社）リビングアメニティ協会]

（一社）リビングアメニティ協会主催の第3回「住宅部品点検の日」シンポジウムが10月1日（水）に都内で開催された。

当日は、当会水栓部会 保証小委員会 松浦勝浩主査（株）KVKより、保証小委員会の活動報告や、給水栓の点検・維持管理の必要性などについて発表が行われた。

リビングアメニティ協会では、使用者がより安全で快適な生活を送るため、住宅部品の手入れ・点検や、必要に応じた交換・修理について、環境整備や情報発信を行っている。

平成24年に「住宅部品点検の日（10月10日）」を制定し、以降毎年10月に開催されるシンポジウムでは、住宅部品の点検・取り組みに関する研究・事例報告を行っている。



↑
発表中の
松浦主査

第3回「住宅部品点検の日」シンポジウムの様子
平成26年10月1日 於：すまい・るホール

関係官庁・団体からのお知らせ

■下請取引適正化推進講習会の開催について [主催：公正取引委員会 及び 中小企業庁]

公正取引委員会及び中小企業庁では、毎年11月を「下請取引適正化推進月間」として、この期間に下請代金支払遅延等防止法(以下「下請法」)の普及・啓発事業を集中的に実施する。

【平成26年度下請取引適正化推進講習会】

本年も全国62会場において、親事業者の下請取引担当者を対象に、下請法及び下請中小企業振興法の趣旨・内容を周知徹底するための講習会を11月に開催する。
(テキスト等は講習会当日に会場で配布。参加費無料)
講演会の開催日程、参加申し込みは、下記URL(中小企業庁HP)ご参照。

- ・公正取引委員会主催の講習会
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/2014/download/141001SG2.pdf>
- ・中小企業庁主催の講習会
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/2014/download/141001SG3.pdf>



■原材料・エネルギーコスト増の影響を受ける下請事業者に対する配慮について [経済産業省]

最近の急速な円安の進展も相まって、原材料・エネルギーコストの増加が、とりわけ中小企業・小規模事業者の収益を圧迫することが懸念される。このことから、コスト増加分の適正な価格転嫁を要請する経済産業大臣名での文書が、10月2日付けで当会を含めた関連業界団体宛に発出された。

親事業者におかれては、下請事業者に対する適切な価格設定がなされるよう、いまいちどご留意を。

- 【経済産業大臣名での発出文(経済産業省HP)】
<http://www.meti.go.jp/press/2014/10/20141003001/20141003001.pdf>

親事業者の下請事業者に対する「買ったたき」は、下請法違反です！

■講演会「機械安全国際規格の紹介」の開催について [主催：(一社)日本機械工業連合会]

(一社)日本機械工業連合会では、「機械安全」の標準化普及事業の一環として、「機械安全国際規格の紹介～ISO 14119 及び IEC61496 シリーズ～」と題した講演会を下記のとおり開催する。

講演会：機械安全国際規格の紹介 ～ISO 14119 及び IEC61496 シリーズ～

*** 講演会の開催内容 ***

- 1) ISO/TC199(機械類の安全性)の最新動向
- 2) IEC/TC44(機械類の安全性—電気的側面)の最新動向
- 3) ISO 14119(インターロックガード)
- 4) IEC 61496(電気的検知保護設備)シリーズ

*** 講演対象者 ***

機械設備製造事業者及び機械設備使用事業者の経営者・管理者・設計者・生産技術者など

開催日時：平成26年12月4日(木)
13:30～16:30(開場12:30)
場 所：東京証券会館 8階ホール(東京都中央区)
定 員：329名(参加費無料)

※申込締切日：平成26年11月20日(木)
(申込みは下記URLへ。定員になり次第締め切り)



ご関心のある方は、下記 URL から参加のお申し込みを。

【本件に関するお問い合わせ・申込み先】

(一社)日本機械工業連合会
標準化推進部 担当：吉田・山岸 様
TEL:03-3434-9436 Mail:hyojun@jmf.or.jp
<http://www.jmf.or.jp/japanese/standard/topics.html>

■11月は素形材月間です！
(一財)素形材センター

素形材産業の活性化と素形材に対する一般の理解向上を図ることを目的に、素形材センターを中心として、11月に様々な事業を行う。
<http://www.sokezai.or.jp/index.html>




今後の行事予定

■今後の開催予定セミナー 当会では、会員企業向けのセミナーを次のとおり開催する。いずれも参加は無料！
(近日、会員企業宛に開催案内をご送付予定)

国際委員会セミナー

開催日時：平成26年12月16日(火) 14:00～
場 所：機械振興会館(東京タワー前)
テ ー マ：(仮称)金型業界の海外進出について
講 師：伊藤澄夫氏
(株)伊藤製作所 代表取締役社長

安全保障貿易管理説明会

開催日時：平成27年1月20日(火) 14:00～
場 所：機械振興会館(東京タワー前)
テ ー マ：・安全保障貿易管理について
・法令遵守のポイントについて
講 師：経済産業省 

■新年賀詞交歓会／通常総会 「新年賀詞交歓会」及び「通常総会」の開催予定日程は次のとおり。

■新年賀詞交歓会 ■
平成27年1月15日(木) 12:30～14:00
銀行倶楽部

■各支部の新年賀詞交歓会 ■


東海支部：平成27年1月22日(木) 18:00～
岐阜グランドホテル
(ゴルフ会：同日10:04～／岐阜関カントリー倶楽部)

彦根支部：平成27年1月23日(金) 18:00～
場所未定

近畿支部：平成27年1月23日(金) 17:00～
大阪新阪急ホテル

第3回通常総会

平成27年5月25日(月) ホテル エクシブ琵琶湖

1) 通常総会 13:30～15:00
2) 講演会 15:15～16:45
3) 懇親会 17:00～18:30 

セミナー他、予定行事に関するお問い合わせ先
(一社)日本バルブ工業会
TEL : 03-3434-1811 Mail : info@j-valve.or.jp

会員企業ピックアップ！

工業製品の標準化推進活動に優れた功績を有する人材として、アズビル(株)の奥津良之氏が「経済産業省 工業標準化事業表彰」を受賞！

国際標準化機構(ISO)や国際電気標準会議(IEC)における国際標準策定、国内規格(JIS)策定といった、標準化活動に優れた功績を有する人材に対して、経済産業省では毎年10月に表彰式を開催し、その功績を称えている。

去る10月14日(火)に都内で開催された表彰式では、当会自動弁部会長、IEC委員会幹事の奥津氏が次のとおり表彰された。

平成26年度工業標準化事業表彰・産業技術環境局長表彰：国際標準化貢献者表彰
アズビル(株) 奥津 良之 氏
AAC 営業本部営業技術部 シニアマネージャー／技術主管

奥津氏は、IEC/TC65(工業用プロセス制御)/SC65B(計測及び制御機器)/WG9(調節弁)の国内対応委員会の幹事を務めるとともに、国際会議に専門家として参画し、国際標準化に貢献。

また、同SCのJWG17(調節弁仕様群の電子辞書に関する作業グループ)においては国際幹事を務め、IEC61987(工業用プロセスの計測及び制御)のパート21、22、23等の国際規格取りまとめに尽力。日本の産業力向上に貢献されたことが高く評価された。



平成26年10月14日：都市センターホテル
表彰式後の奥津氏

工業会活動報告（平成26年8月～平成26年10月）

新・理事会

・第7回理事会

26-10-21(火) 於:機械振興会館

出席者:9名

- (1) 新年賀詞交歓会開催計画(案)承認について
- (2) 若手社員研修会収支報告承認について
- (3) 創立60周年事業収支報告承認について
- (4) 次期役員(理事)候補者選考基準承認について
- (5) 産業別高齢者雇用推進事業実施承認について
- (6) 会員の入退会及び種別変更承認について
- (7) 平成26年度中間(4月～9月)収支報告・事業報告及び平成27年度事業計画概要について
- (8) その他
 - ・バルブシンポジウム開催延期について
 - ・販売額基準に基づく正会員会費徴収額試算概要について

諮問会議

・第5回諮問会議

26-10-21(火) 於:機械振興会館

出席者:38名

主要審議事項:

- (1) 新年賀詞交歓会開催計画(案)について
- (2) 若手社員研修会収支報告について
- (3) 創立60周年事業収支報告について
- (4) 次期役員(理事)候補者選考基準について
- (5) 産業別高齢者雇用推進事業実施について
- (6) 会員の入退会及び種別変更について
- (7) 平成26年度中間(4月～9月)収支報告・事業報告及び平成27年度事業計画概要について
- (8) 販売額基準に基づく正会員会費徴収額試算概要について
- (9) 当会の広報活動について
- (10) 次世代リーダー育成研修について
- (11) その他
 - ・技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構(TRAFAM)への参画について

バルブ部会

◎工業用分科会

○電力弁G会議

26-09-18(木) 於:機械振興会館

出席者:9名

主要審議事項:

- (1) 原発関連事業「特定重大事故等対処施設」建設の法制化について
- (2) 国内外の電力事業の今後の見通しについて

○鑄鍛鋼弁G/ステンレス・ボール弁G合同会議

26-08-22(金) 於:機械振興会館

出席者 9名

主要審議事項:

- (1) 消費税導入後の影響について
- (2) 国内鑄物メーカー減少による鑄鋼品調達に関する各社の対応について
- (3) ガソリン価格高騰に対する各社の対応について

◎建築用分科会

26-07-24(木) 於:大阪鐵鋼會館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) (一財)建設経済研究所発行の経済報告書の分析について
- (2) 人件費高騰及び人手不足に対する各社の対応について

26-09-25(木) 於:機械振興会館

出席者:10名

主要審議事項

- (1) 国交省・公共建築工事標準仕様書(平成25年度版)見直しについて
- (2) その他

◎産業用分科会

○彦根産業用弁G、水道用弁G、船用弁G合同会議

26-10-02(木) 於:彦根支部会議室

出席者:9名

主要審議事項:

- (1) 3G活動報告について
- (2) その他

○水道用弁技術会議

26-09-26(金) 於:彦根支部会議室

出席者:9名

主要審議事項

- (1) 水道用弁の設計について
- (2) その他

○産業用分科会研修見学会(彦根商工会議所共催)

26-10-16(木)～17日(金)

見学先:村上精機(株)

参加者:4名

◎船用弁分科会

26-08-01(金) 於:ホテルグランヴィア京都

出席者:5名

- (1) 関西船用弁工業会冬季総会日程について
- (2) 材料調達に関する各社の対応について
- (3) 人材確保に関する各社の対応について

自動弁部会

○セミナー

・知財・特許に関するセミナー (第1回/全3回)

26-09-24(水) 於:機械振興会館

参加者:18名

・知財・特許に関するセミナー (第2回/全3回)

26-10-29(水) 於:機械振興会館

参加者:19名

(※詳細は、P.3「セミナー・シンポジウム報告」参照)

水栓部会

◎部会

26-10-09(木) 於:名古屋/安保ホール会議室

出席者:23名

主要審議事項:

- (1) 給水栓標準化小委員会審議報告
- (2) 止水栓標準化小委員会審議報告
- (3) 保証小委員会審議報告
- (4) 技術小委員会審議報告
- (5) 節湯WG審議報告

◎給水栓標準化小委員会

26-08-05(火) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:11名

26-09-10(水) 於:機械振興会館

出席者:12名

26-10-15(水) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:11名

主要審議事項:

- (1) 節湯WGの活動情報共有
- (2) 浄水器関連JISの開発動向について
- (3) 長期使用住宅部材に関するテーマ策定について
- (4) 給水装置の構造材質基準・試験方法見直しについて
- (5) JIS B 2061(給水栓)の改正について
- (6) 水回り機器 国際標準化・普及基盤構築事業について
- (7) 公共建築工事標準仕様書改訂について
- (8) エコマーク「節水型機器基準」の見直しについて

◎保証小委員会

26-09-11(木) 於:機械振興会館

出席者:7名

主要審議事項:

- (1) 「住宅部品点検の日」シンポジウムの発表について
- (2) 水栓に関連する事象と対応方法の冊子作成について
- (3) 「水栓金具・事故対策マニュアル」改正について

◎技術小委員会

26-08-26(火) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:11名

26-09-30(火) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:12名

26-10-30(木) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:12名

主要審議事項:

- (1) 材料・規制に関する国内・国外の動向調査について
- (2) 新技術研究開発プロジェクト「有害物質規制の対応技術調査Ⅱ(ニッケル)」について

◎節湯WG

26-08-05(火) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:10名

26-09-10(水) 於:機械振興会館

出席者:11名

26-10-15(水) 於:東京/TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:12名

主要審議事項:

- (1) 台所 節湯B1基準の策定について
- (2) 浴室 節湯B2基準の策定について
- (3) 「住宅用給湯システムの更なるエネルギー効率向上に関する研究(BL委員会)」の議事内容について
- (4) 給湯・コジェネSWGの議事内容について

◎広報委員会

26-08-22(金) 於:機械振興会館

出席者:9名

主要審議事項:

- (1) 今年度出展する展示会について
- (2) 着ぐるみ貸出規程・使用マニュアルの修正について
- (3) 第4回バルブフォト五七五コンテスト開催について

◎バルブ展示会タスクチーム

26-08-27(水) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:4名

主要審議事項:

- (1) 広報委員会との合同会議について
- (2) 着ぐるみ使用マニュアルの修正について
- (3) 展示会での小間位置について
- (4) ブースデザインについて
- (5) チラシ&パネルについて
- (6) ノベルティグッズについて
- (7) 着ぐるみ・ぬいぐるみの活用について

◎技術委員会

26-09-18(木) 於:機械振興会館

出席者:6名

26-10-25(土) 於:滋賀/北ピワコホテルグライツェ

出席者:6名

主要審議事項:

- (1) 関連JISの制定・改正動向について
- (2) 若手社員研修会について
- (3) 環境WGの活動について
- (4) 技術研修会について
- (5) バルブ学会設立準備WGの活動について
- (6) 公共建築工事標準仕様書の改訂について

◎環境WG

26-09-25(木) 於:機械振興会館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) 製品アセスメント2ndトライアルについて
- (2) ラベル&愛称デザイン募集について
- (3) 技術委員会審議報告
- (4) 製品アセスメント評価項目の検討

◎バルブ学会設立準備WG

26-08-06(水) 於:機械振興会館

出席者:4名

26-09-04(木) 於:機械振興会館

出席者:4名

26-10-01(水) 於:機械振興会館

出席者:4名

バルブシンポジウム開催案の検討を行った。

バルブ技報編集委員会

26-08-29(金) 於:機械振興会館

出席者:8名

(1) 通巻第73号の原稿について

(2) 通巻第74号の特集について

調節弁規格作成委員会

◎調節弁規格作成委員会WG

26-09-02(火) 於:機械振興会館

出席者:7名

26-10-07(火) 於:機械振興会館

出席者:6名

主要審議事項:

(1) JIS B 2005-2-1(工業プロセス用調節弁-第2部:流れの容量-第1節:取付け状態における流れのサイジング式)改正審議

(2) その他

IEC委員会

26-09-02(火) 於:機械振興会館

出席者:7名

26-10-07(火) 於:機械振興会館

出席者:6名

主要審議事項:

(1) IEC 60534 シリーズ(工業プロセス用調節弁)の国際投票について

(2) JWG17の活動(List of Properties)について

ISO/TC185 対策委員会

26-08-08(金) 於:機械振興会館

出席者:11名

主要審議事項:

(1) エネルギーに関する学術会議について

(2) 気液二相流の安全弁吹き出しの研究について

(3) API 会議への参加報告

(4) 力学についての教育資料報告

国際委員会

26-09-26(金) 於:機械振興会館

出席者:7名

(1) 平成26年度後期講演会の演題について

(2) 海外のバルブ工業会(ドイツ、アメリカ)の統計について

○国際委員会セミナー

26-08-08(金) 於:機械振興会館

参加者:21名

テーマ:「ロシアのビジネスチャンスとリスク」

講師:坂口 泉氏

(一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長

役員候補者選考委員会

26-09-12(金) 於:機械振興会館

出席者:4名

次期役員(理事)候補者選考基準について検討を行った。

研修会

◎若手社員研修会

入社3~5年程度の会員企業社員を対象に、バルブの基礎知識を授ける研修会を開催した。

[前期]26-07-03(木)~07-04(金) 於:機械振興会館

[後期]26-07-31(木)~08-01(金) "

参加者:前期:40名/後期:38名

見学先:独立行政法人造幣局 東京支局



若手社員研修会の様子

◎次世代リーダー育成研修

1日目:26-09-18(木) 於:機械振興会館

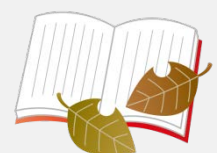
2日目:26-09-19(金) "

3日目:26-10-16(木) "

4日目:26-10-17(金) "

参加者:30名

(※詳細は、P.3「セミナー・シンポジウム報告」参照)



支部だより

東京支部

○夏期研修会（施設見学会）

26-09-05(金)

見学先：①日産自動車(株) 横浜工場

②サントリー酒類(株) 武蔵野ビール工場

参加者：17名

○秋期会員総集会

26-10-14(火) 於：LEVEL XX I 東京會館

出席者：36名

(1) 東京支部事業活動中間報告

(2) 講演会

テーマ：「クスリのいらない健康法」

講師：石原結實氏 イシハラクリニック院長、医学博士

(3) 懇親会



講演会の様子

彦根支部

○役員会

26-10-09(木) 於：彦根支部会議室

出席者：5名

(1) 3G(産業用・水道用・船用)活動報告

(2) その他

○野球大会(滋賀バルブ協同組合と共催)

26-08-30(土)／09-14(日)／09-21(日)／10-05(日)

於：多賀町民グラウンド、他

参加者：10社9チーム(混合チーム有) 140名

優勝：(株)オーケーエム

近畿支部

○秋季会員集会

26-10-06(月)

見学先：関西空港 給油センター、他関連施設

参加者：14名



会員の動向

新入会企業のご紹介

・ワコオ工業(株)

(平成26年11月入会予定：賛助会員・東京支部所属)

主要取扱品：安全弁、調節弁他プラント用バルブやポンプの販売
及びメンテナンス、大型機械加工等

所在地：札幌市

■ ■ ■ 会員種別の変更 ■ ■ ■

・ヤマト産業(株)

(平成26年10月：正会員から賛助会員へ変更・近畿支部所属)

■ ■ ■ 会員企業の皆様へ ■ ■ ■

～(一社)日本バルブ工業会事務局からのお願い～

地震、台風などの災害による会社社屋への被害や、製品の製造作業中に死傷者がでる事故等が発生した場合には、速やかに当会宛にご報告をお願いいたします。

(報告の目安)

- ・従業員、作業員等に死傷者が生じた災害または事故
- ・会社の生産活動に支障を及ぼした災害または事故

災害、事故によっては、国が必要な対策を講じなければならない場合もあるため、報告の速報性が重要となります。(災害、事故報告の第一報は、分かっている範囲の内容で結構ですので、まずは第一報を速やかにご報告ください。)

提出された「事故、災害報告書」については、内容を確認の上、所管官庁(経済産業省)へ報告いたしますが、当会及び経済産業省が本報告書をもとに対外的に公表することはありません。

※「災害、事故報告書」の様式は[当会HP](#)「会員専用サイト」の事務局からのお願いをご参照。

(会員専用サイトへは、各社のユーザーIDとパスワードの入力要)



平成26年10月31日発行 ■ ■ ■ JVMA 通信No.14 ■ ■ ■

(発行元) 一般社団法人 日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: info@j-valve.or.jp

